

～見せます！市の経営状況～

スマートシティ都留2006

(都留市自治体経営白書) 発刊



市の現状や実態、問題点などを市民の皆様に対しても包み隠さず「見せる」ことで「見えてくる」課題を、市民と行政の協働の力で解決していくことを目的に「白書※」を発刊します。

※白書とは、政府の各省庁がその所管とする行政活動の現状や対策・展望などを国民に知らせるための報告書の名称であり、日本では、昭和22年片山内閣が発表したのが最初です。もと、英国政府の報告書が白表紙を用いたところから「白書」と言われています。

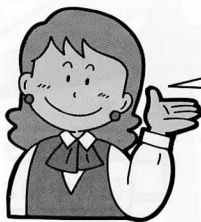
平成18年4月から、市民の皆様と協働により策定しました「学び、発見、実践みんなで創る“スマートシティ都留”」をテーマに掲げる「第5次長期総合計画」がスタートしています。本市が掲げる「個性輝く創造社会」「持続可能な定常社会」「互惠・共生社会」の3つの目指すべき地域社会像を実現するため、基本計画の中で、8つのアクションプランに体系化された施策を展開しています。

「スマートシティ都留2006(都留市自治体経営白書)」は、財政状況や8つのアクションプランの進捗状況、さらには今後の課題や方向性などを総括的に掲載し、本市が実践している行財政経営について、アカウンタビリティ(説明責任)を果たすとともに、市の現状や実態の「見える化」の第一歩として、県内自治体では初めて作成しました。

「白書」は市ホームページで公開していますが、冊子を希望する市民の方は「住所・氏名(団体名)・電話番号」を、電話・ファクシミリ・メールなどでお申し込みください。

問合・申込先 政策形成課 企画担当

☎(43)1111 FAX(45)5005 Eメール kikaku1@city.tsuru.lg.jp



一緒に考えましょう！
都留市の現在・将来

スマートシティ都留2006 (都留市自治体経営白書)

<平成18年度決算版>

～学び、発見、実践みんなで創るスマートシティ都留～
都留市

「スマートシティ都留2006

(都留市自治体経営白書)」の構成は、次のようになっています。

☆特別寄稿

☆都留市自治体経営の状況

施策達成状況(重点施策)

財務状況

行政改革の状況(集中改革プラン)

地方公営企業

施策などの整備状況

都留市自治体基本条例(仮称)

検討審議会委員募集

3月7日に市民メンバー30名からなる「私たちのまちの自治体基本条例をつくる会」

により「都留市自治体基本条例(市民案)」が市に提出されました。この市民の思いがたくさん詰まった市民案をベースとし「都留市におけるまちづくりの最高規範」として、今年度中に制定することとしています。検討審議会では、市長からの諮問に応じて、この提出された市民案をベースに、条例原案などを検討し、市長に答申します。本市の個性と市民の思いのあふれた条例の制定に向け、あなたも一緒に取り組んでみませんか。



対象 市内在住で18歳以上の方

募集人員 若干名

任期 答申完了まで約1年間

報酬 市の規定による

申込締切 5月16日(金)

問合・申込先 政策形成課 政策担当